

# 松阪地区広域消防組合消防職員協議会

## 第3回役員会議事概要

日 時：平成 31 年 3 月 23 日（土）9：30～

場 所：東海ろうきん松阪支店 2 階会議室

出席者：梶川、関岡、高山、中川清、中川純、井上、奥井、小森、河村（賛助会員）

### 梶川会長挨拶

4 月から新年度体制となります。署内でも忙しい時期となりますがよろしくお願ひします。先を見ずにまずこの 1 年を乗り切るといふ気持ちで頑張りましょう。

### 1. 協議会の意見集約について

現在会員数が 186 名となった。協議会活動になかなか興味を示さない会員もいる中で、どのように意見抽出や活動への参加を促していくか。

- ・小規模のグループを作り意見集約を行い、そこで募った意見を M S K 掲示板へ掲載する。また、現在協議中の内容、協議に至った経緯もグループの中で説明する。
- ・各種イベント等への動員をグループ単位で行うことで役員の負担が軽減される。
- ・具体的なグループ構成としては、10 名のグループリーダーがそれぞれ少人数のグループメンバー（常任委員等）を持ち、ライングループをつくる。
- ・動員の協力に関しては他消協の情報を参考にしてどのように実施していくか検討。

### 2. 平成 31 年 4 月以降の常任委員の選出について

消防本部	川谷広樹			
総合指令課	伊藤正弥			
中署 1 係	笠松亮介	中署 2 係	嶋田優大	
三雲分署	福浦駿	飯南分署	田辺靖司	飯高分署 伊藤公博
南署 1 係	中川裕貴	南署 2 係	上野勝弘	
多気分署	福住宜夫	勢和分署	平尾紘太郎	
北署	川口拓万			
明和署	川口将平			

### 3. 初任科入校性に対する協議会への説明会及び勧誘について

4月はじめの所属研修中に勧誘及び食事会を実施予定。(役員1名、小森、他会員数名)

### 4. 平成31年度消防職員委員会への提出意見の検討について

提出予定意見と意見書担当者

- ・災害対応、緊急出動に対して実施する特殊勤務手当を支給すること・・・小森
  - ・緊急援助隊の活動に対する特殊勤手当の条例化を行うこと・・・山本岳
  - ・車両重量の問題に伴い大型免許取得に対する補助について人員と費用の増額を行うこと・・・梶川
  - ・救急隊の増隊及び人員の増員を行うこと・・・梶川
  - ・身上報告書の免許証の添付を取りやめること・・・右門
  - ・松阪地区広域消防組合の各種システム等を包括的に検討する部会を発足すること・・・中川純
  - ・再任用職員で福祉施設、転院搬送等の事案を担当する救急隊を編成すること・・・高山
  - ・福祉施設からの救急出動時に施設からの申し送りがスムーズになるよう情報提供ができるようにマニュアル化を実施すること・・・井上
  - ・生活保護者の救急事案に対し現場と保護課がスムーズに連携を取れる体制の構築を行うこと・・・中川清
  - ・予防運動期間中の書類配布の郵送化を行うこと・・・関岡
  - ・夜間勤務体制の見直しを行うこと・・・関岡
  - ・多気分署、明和消防署、松阪中消防署の仮眠室の個室化を行い全署、分署の個室化を実施すること・・・石神
  - ・庁舎内の分煙化をすすめること・・・高山
- ゴールデンウィーク明けの次回役員会にて作成意見の提出を行う。

### 5. 4月以降に実施する消防長協議、所属長協議の検討について

#### ① 消防長協議

- ・新年度の挨拶もかねて消防長協議をおこなう。
- ・パワハラ窓口対策について、本部で対応が遅れている部分がある。(ハラスメント窓口ができていない。マニュアル作成(要綱)を行っていない。)武田消防長に助言という形で対応を促す。
- ・インフォメーション利用に関して、協議会活動についてインフォメーションへの掲載の許可をもらう。(4署長のOKをもらった状態で)協議会を前面に押し出すのではなく、会

員非会員関係なく組織の底上げの理由で実施する。

- ・救急へ行かない救急担当補佐、タバコを事務所で吸う職員への対応について。
- ・松阪シティマラソン AED 隊に協議会の名前を入れてもらうように要望する。

## ② 所属長協議

- ・職員へのパワハラ行為が疑われる職員への対応を協議を実施。
- ・署内でオルグ活動が可能なように環境を整えていくよう協議を実施。
- ・賛助会員への勧誘をおこなう。

## 6. 5月開催予定のソフトボール大会について

- ・2日に分けて実施。1日は日勤者が参加可能な土曜日を対象とする。

## 7. その他

- ・未加入者への勧誘文書発送を行う。
- ・次回役員会の開催日については、ゴールデンウィーク明けで調整する。